

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	2ヶ月に1回の運営推進会議に目標達成計画について積極的に提起していない。	運営推進会議において目標達成計画について提起し、恵みハウスの為に意見示唆を戴き検討していく。	会議の中で日常生活介護の話題に問題提起をして意見を戴き改善していく。	12ヶ月
2	11 13	職員を育てる取り組みとして、外国籍の職員の介護研修が難しい。	聖恵会の基本理念、隣人愛が国籍を超えて浸透できるよう研修し努力する。	利用者に隣人愛の理念をもって十分な介護ができるよう研修に努める。外国籍の職員も日本語と英語の日常の挨拶や利用者とのスキンシップ等で利用者との暖かい信頼関係を築けるよう努める。	12ヶ月
3	10 27	業務の申し送りと理解の徹底が難しい。	利用者様とのコミュニケーションが十分にでき、介護がスムーズに行えるよう努力する。	外国籍のスタッフへの通訳を通して介護が充分できるよう説明し、充分理解して介護業務に努める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。